



PADIGLIONE ITALIA  
EXPO 2005 AICHI  
2005年愛知万博イタリア館



## Press Release

## イタリアパビリオン

展示品のオリーブの古木（プーリア州産）をフレンドシップ市の一宮市に譲渡  
プーリア州の代表が来日し贈呈式を行います

イタリアパビリオンでは、「How many Italy are there in Italy? : 幾つのイタリアがイタリアにある?」をテーマに、イタリア各州の文化や特産品、芸術を紹介しています。この中のプーリア州の展示品であるオリーブの古木をイタリア館のフレンドシップ市である一宮市に友好の証として譲渡することになりました。このオリーブの木は、フェルディナンド・ヴァレンツァーノ植物センターにあった樹齢約300年の大変貴重なものです。オリーブの生産が盛んなプーリア州政府の協力により万博での展示が実現しました。

この木の譲渡式には、プーリア州観光局長であるマッシモ・オスティーリオ氏や一宮市の代表者、またイタリア館のウンベルト・ドナーティ政府代表等も出席します。

是非とも取材にお越しいただきますようお願い申し上げます。

【日時】 7月13日 午後2時30分～

【場所】 イタリアパビリオン  
プーリア州の展示の前



マッシモ・オスティーリオ

**Massimo OSTILLO**

プーリア州観光局長

(プロフィール)

イタリア・バリー大学政治学部卒業

1995年 プーリア州議員

1996年 下院議員

1999年 国防省政務次官

2001年 国会防衛委員会副委員長（～2005年現在）

2002年 「人民同盟党 UDEUR」 外交責任者

2004年 プーリア州観光局長

2005 愛知万博 コモン3 イタリアパビリオン